



B6判 192頁 定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-264-04546-5 C0016  
いのちのことば社卸コード 09605

## ぼくを忘れていくきみと アルツハイマー病の妻と生きる幸せ 吉田晋悟 著

63 歳で認知症になった妻との日々を綴る牧師の手記。  
「私として生きていきたい」と決意した妻と歩んだ闘病  
と介護の 18 年は、真に愛することに目覚めていく夫婦  
の旅路だった。神を忘れることも神から忘れられること  
もない。「百万人の福音」の好評連載、待望の書籍化。

### 吉田晋悟 (よしだ・しんご)

1943 年生まれ。関西聖書学院を卒業後、結婚。日本福音教会の教職者として妻の多美子さんと共に牧会に従事。2006 年、多美子さんは 63 歳の時に若年性アルツハイマー型認知症の診断を受け、同年、日本初の「認知症本人会議」に参加し当事者の思いを語った。2010 年より認知症と向き合う妻との日々をブログや SNS で発信。NHK で放送された「夫婦 2 人会えなくなった先に」(20 年 7 月放送「クローズアップ現代+」)「失われた時をこえて——認知症家族——の 3 年」(23 年 6 月放送「NHK スペシャル」)では、コロナ禍で面会が困難となった夫婦の様子が紹介され反響を呼んだ。多美子さんは 2024 年 1 月 26 日、天に召された。